

馬産地ライター村本浩平の 2020 スタリオンシリーズ競走種牡馬名鑑

Vol. 1 | 4.15[水] ▶ 6.18[木] 開催分



4.23
[木]

ゴールドシップ賞
【コスモバルク記念 [H2]】

父ステイゴールド、母ポイントフラッグ(母の父メジロマックイーン)の11歳馬。日高町産まれとなります。3歳時はその年のクラシック戦線を沸かす活躍で、皐月賞、菊花賞を優勝。古馬となってからも宝塚記念を連覇するなど、芝中長距離GⅠで6勝をあげています。初年度産駒は現3歳を迎えており、昨年の札幌2歳Sではブラックホールが優勝。2着にもサトノゴールドが入ったことで、種牡馬としての初重賞制覇は、産駒のワンツーフィニッシュともなりました。昨年の総合ファーストシーズンサイアーでは4位にランクイン。勝ち馬のほとんどが芝であり、そして距離が伸びてからの方が好走しているデータから見ても、父の特長はしっかりと産駒に伝わっていると言えるでしょう。

5.14
[木]

ヴィクトワールピサ賞
【北斗盃 [H2]】

父ネオユニヴァース、母はホワイトウォーターアフェア(母の父Machiavellian)の13歳馬。千歳産まれとなります。3歳時に皐月賞と有馬記念を制した実績もさることながら、4歳時、東日本大震災の直後に行われたドバイワールドCで、日本馬として初めての頂点に立ったその姿は、沈鬱する日本に勇気を与えてくれました。現3歳を含めて5世代がデビューを果たしており、昨年の総合サイアーランキングでは21位となっています。初年度産駒で桜花賞馬となったジュエラーを始め、重賞(交流重賞含む)では6頭のタイトルホルダーが誕生。うち4頭が繁殖牝馬となっています。産駒は芝、ダート問わず、中距離戦で高い適性を示しており、馬場を選ぶことなく活躍した父を彷彿とさせます。

5.21
[木]

マインドユアビスケッツ賞
【赤レンガ記念 [H3]】

父Posse、母Jazzmane(母の父Tocet)の7歳馬。米国産まれとなります。3歳時のアムステルダムSで重賞初制覇。その年の暮れに行われたマリブSでGⅠ初制覇も飾ります。4歳時、5歳時とドバイゴールデンシャヒーンを連覇した一方で、GⅠレースでは2着が4回、3着が1回と取りこぼしも多かったのは事実。これは後方一気の脚質が、前残りのレースが多いアメリカ競馬では不向きだったことも関係していました。しかしながら、直線の末脚勝負となる日本競馬向きの脚質と言えるだけでなく、配合しやすい血統背景も相まって、昨年は155頭もの繁殖牝馬を集めてみせました。現役時は名スプリンターとして名を馳せましたが、配合次第では距離を問わない産駒も出てきそうです。

6.17
[水]

マジェスティックウォリアー賞
【ヒダカソウカップ [H2]】

父A.P. Indy、母Dream Supreme(母の父Seeking the Gold)の15歳馬。新馬戦を勝利して臨んだホープフルSでいきなりのGⅠ制覇。その後は勝利をあげられずに3歳で引退したものの、先にアメリカで誕生した産駒たちは2歳戦のみならず、距離も問わない活躍を見せていきます。日本に輸入された産駒たちは、ダートを中心に活躍を見せており、ベストウォーリアが南部杯を連覇。エアアルマスも今年の東海Sを優勝しています。日本での初年度産駒は昨年デビューを果たしており、総合ファーストシーズンサイアーでは6位にランクイン。その一方でダートだけの成績では首位となっており、今後、世代を重ねていけば、総合ダートサイアーランキングの首位も狙えそうです。

6.18
[木]

イスラボニータ賞
【北海優駿(ダービー) [H1]】

父フジキセキで、母イスラコジーン(母の父Cozzene)の9歳馬。3歳時は皐月賞を優勝し、日本ダービーでも2着と世代トップレベルの活躍。古馬となってからは芝のマイル重賞で息の長い活躍を続けただけでなく、複勝率は驚異の7割越え(25戦8勝、2着6回、3着4回)を果たしています。また、2歳時の東京スポーツ杯2歳Sだけでなく、引退レースとなった6歳時の阪神Cと2度に渡ってコースレコードを樹立。スピードの絶対値の高さ、距離適性の広さ、安定した能力、そして第一線で戦い抜いてきた丈夫さと、多くのセールスポイントを持ち合わせて種牡馬入りし初年度となる一昨年は170頭と交配。昨年も142頭の繁殖牝馬を集め人気種牡馬となっています。

今シーズンは特別競走13レースも 「スタリオンシリーズ競走」として開催!

- 門別4回／モンテロッソ賞
- 門別5回／フリオーソ賞

「スタリオンシリーズ競走」は、一般社団法人JBC協会(ジャパンブリーダーズカップ協会)が産地の支援を得て、優勝馬の馬主や生産者に種牡馬の翌年度種付権利を副賞として贈呈する競走です。

※生産牧場が海外の場合は付与対象外となります。

